

学校教育目標

確かな学力を身に付け、健康で心豊かな生徒の育成

目指す生徒 1 よく学ぶ生徒 2 心豊かな生徒 3 健康でたくましい生徒

よく学ぶ生徒（知）

心豊かな生徒（徳）

健康でたくましい生徒（体）

《確かな学力の定着》

- 自ら考え、自ら学ぶ力を育てる。
- 目標を持たせ、学習の習慣化を図る指導に努める。
- 意欲を喚起し、持続、強化し、学ぶ喜びを味わわせる授業の充実に努める。
- 基礎的・基本的な内容の確実な定着に努める。

- ・基礎・基本の定着（授業、補習、家庭学習等で繰り返しの徹底）
- ・授業規律の徹底（学習ルール「よ・し・お・か」の徹底）
- ・学習内容を明確にした授業の展開（学力向上テキストの活用、学力向上問題集の活用、板書の工夫、ノート指導、個々の観察とフォロー）
- ・言語活動の充実（教師の話をも簡潔に、考える・活動の時間を確保、自分の言葉で）

《豊かな心の育成》

- 全教育活動を通じた道徳教育の充実に努める。
- 実生活における道徳の見える化に努める。
- 他を思いやる心を育て、信頼関係の確立に努める。
- 自他の生命を尊重する態度を育てる。

- ・いのちの教育、心の教育の推進（道徳の「見える化」、道徳の時間 工夫、絆週間の推進、外部講師の活用）
- ・いじめ撲滅運動の推進（いじめ防止基本方針策定、生徒主体の撲滅宣言）
- ・「立志式」の充実（成就感をもたせる、将来に向けて自己実現を図る）
- ・スキル教育の充実（コミュニケーション能力の向上）
- ・時を守り、場を清め、礼を正す（無言整列、無言清掃、元気なあいさつと靴ぞろえ）
- ・インクルーシブ教育の推進（多面的理解、情報の共有化と共通行動）

《健康的な生活習慣の確立》

- 健康で安全な生活習慣の育成に努める。
- 粘り強く最後までやり抜く態度の育成に努める。
- より高い志に向かって努力する態度の育成に努める。

- ・体力向上の推進（課題を明確にした挑戦、心拍数を上げ汗をかかせる体育授業）
- ・健康教育と食育の推進（生活習慣の改善、家族いっしょに朝ごはんの奨励）
- ・主体的な部活動の展開（目標の設定と計画的な取組、生徒・指導者の感動の共有）
- ・安全行動の習慣化と事故防止の徹底（自らの命は自ら守る意識、危険箇所の改善）
- ・地震、竜巻等の自然災害や不審者対策の取組（緊急地震速報の活用、引き渡し訓練）